

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(平成29年度)

調査表

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 施設名   | 宮崎県男女共同参画センター            |
| 指定管理者 | 特定非営利活動法人 みやざき男女共同参画推進機構 |
| 指定期間  | 平成27年4月1日～平成30年3月31日     |
| 県所管部課 | 総合政策部 生活・協働・男女参画課        |

1 施設利用状況

| 指標          | H29  | H28   | H27   | 増減理由等  |
|-------------|--|-------|-------|--|
| センター利用者数    | 7,181  | 7,596 | 7,640 | 相談窓口については、他機関の支援が充実し課題に応じた対応がなされるようになってきたことから、利用が減少傾向にある。交流室・研修室については、大きな会場での講座開催や地域や企業に出向していく研修等を増やした結果、センター内での研修等が減ったため、利用者数が減少した。 |
| 相談窓口利用者数    | 1,518  | 1,677 | 1,792 |  |
| 研修室・交流室利用者数 | 1,631  | 1,913 | 2,121 |  |
| コメント        | 施設利用は各指標とも減少している。広報を積極的に行い、これまで以上にセンターの周知を図る必要がある。研修室・交流室についても、登録グループの利用促進を図っていく必要がある。 |       |       |  |

2 施設収支状況

(単位:千円)

| 収入        | H29  | H28    | H27    | 支出    | H29    | H28    | H27    |
|-----------|--|--------|--------|-------|--------|--------|--------|
| 指定管理料     | 27,066   | 27,066 | 27,066 | 管理費   | 19,013 | 17,948 | 16,482 |
|           |  |        |        | 事業費   | 8,009  | 8,975  | 10,482 |
| 合計(①)     | 27,066   | 27,066 | 27,066 | 合計(②) | 27,022 | 26,923 | 26,964 |
| 収支差額(①-②) | 44   | 143    | 102    |       |        |        |        |
| コメント      | 人件費の増加は、非常勤職員を常勤職員としたこと等による。事業費の減は、講師謝金・旅費が減少したこと等による。 |        |        |       |        |        |        |

3 管理運営状況

※下線部分は、平成29年度に新たに取り組んだ内容

| 事項     | 実施内容  |  |
|--------|---|--|
| 維持管理業務 | 清掃  | 日常清掃。定期清掃(毎週土曜日) 各室のフロアワックス清掃  |
|        | 保守・点検   | (空調・電話・電気等の機械設備は総務課が所管)  |
|        | 警備  | (県の警備委託会社による巡回警備)  |
|        | 修繕  | (県庁9号館の設備修繕は財産総合管理課が所管)  |
|        | 備品等管理   | 備品点検(年2回)  |
|        | 安全対策  | 危機管理マニュアル整備、消防訓練の実施  |
|        | その他   | 廊下の陳列棚の整備、高齢者・妊婦・子ども連れ用駐車スペースの管理   |
| 企画運営業務 | サービス提供体制整備  | 図書類の充実。行政や登録グループ・関係機関への活動支援。パネル等掲示物の貸出と提供。広報誌とホームページの充実化。講座等参加者へのアンケート調査実施。Facebookページの運営。   |
|        | イベント等ソフト面充実   | 啓発講座(20回)、講師派遣(19回)、職員派遣(18回)、総合相談開設(月曜～土曜 9時～17時 ※土曜は16時30分まで)。専門相談(法律相談月1回、こころと生き方相談隔月1回)、相談員研修会(3回)、女性のネットワーク構築のための講座(13回)、県内各地でのパネル展開催。マスコミ各社への情報提供。市町村等からの相談にも積極的に対応している。その他、県庁のパープルライトアップに合わせたイベントや乳幼児の保護者交流の場、シニアつどいの場、リプロダクティブ・ヘルス・ライツ学習会を開催。「赤ちゃんの駅」登録。 |
|        | 施設設備等ハード面充実   | キッズスペースの整備。  |
|        | その他   | 消耗品及び印刷物の発注を原則として県内業者に限定。エコ商品購入。   |
| 管理運営体制 | 運営評価委員会の開催(2回)。職員の資質向上のための所内研修。   |  |
| コメント   | 維持管理業務については、適正に管理が行われている。企画運営業務については、館内での講座実施だけでなく、地域に積極的に向いて講座や講師派遣を行っている。 |  |

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

| 調査等方法  | 講座参加者に対するアンケート調査 |  |
|--|------------------|--|
|  | 調査結果、主な苦情・要望内容   | その対応結果等                                |
| 講座実施後のアンケート調査では、ほとんどの受講者が「満足」と回答しており、非常に高い評価を得ている。 |                  | ・今後もより充実した事業実施に努める。                    |
| エレベーターがない、駐車場が少ないとの苦情がある。                          |                  | ・施設については県の所管であるので、所管課に伝えた。             |
| 一時保育の締切日をチラシに記載していなかったため、直前の申込を断った際に苦情があった。        |                  | ・一時保育については定員になり次第締め切る旨をチラシ等に明記することとした。 |

5 総合評価

|          |  |
|----------|--|
| 評価コメント   | 本県における男女共同参画の推進拠点として、活動や学習の拠り所となっている。数多くの講座や講師派遣を着実に実施するとともに、活動相談にも丁寧に応じており、講座参加者や自治体関係者からの評価も高く、頼られる存在となっている。 |
| 今後の課題と対応 | 男性や企業など、男女共同参画への理解が低い層へのアプローチが必要であり、災害やダイバーシティを切り口として取り組んでいく。  |